

KENWOOD

TS-450/690シリーズ
外部コントロールコマンド解説書

株式会社 ケンウッド
KENWOOD CORPORATION

目次

1. 定 格	3
1-1. 定 格	3
1-2. 接続端子	3
2. 接 続	4
3. 操 作	5
3-1. トランシーバーをコントロールするためには	5
3-2. パーソナルコンピュータのプログラム	5
3-3. 命 令	10

1. 定 格

1-1. 定 格

通信方式	シリアル・インターフェイス
通信速度	4800BPS (Bit Per Second)
同期方式	調歩同期方式(非同期)
ビット構成	スタート:1ビット, キャラクタ長:8ビット, ストップ:2ビット
パリティチェック	なし
信号形式	TTLレベル

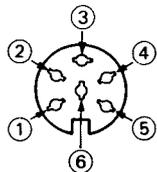
ご注意

定格は、技術開発に伴い変更することがあります。

1-2. 接続端子

端子番号	信号名		方向
1	<u>GND</u>	信号グランド	
2	<u>TXD</u>	送信データ	出力
3	<u>RXD</u>	受信データ	入力
4	CTS	送信可	入力
5	RTS	送信要求	出力
6	NC	無配線	

ACC1コネクターの端子配置



(コネクターを表側から見た図)

GND: 信号線のグラウンドで、信号に対しグラウンド電位を与えます。

TXD: トランシーバーからパーソナルコンピュータへシリアルデータを出力するもので、負論理で出力します。

RXD: パーソナルコンピュータからトランシーバーへシリアルデータを入力するもので、負論理で入力します。

CTS: パーソナルコンピュータからの入力信号で、コンピュータが送信データを受け入れない時、トランシーバーに対し送信を禁止するもので、正論理で入力します。(“L”レベルで送信データをストップする)

RTS: パーソナルコンピュータへの出力信号で、トランシーバーが、受信データを受け入れない時、コンピュータに対し、送信データを禁止するもので、正論理で出力します。(“L”レベルで、コンピュータに禁止要求)

2. 接 続

■コンピュータ接続時の注意

1. トランシーバー、パーソナルコンピュータ、インターフェースなどの電源を必ずOFFにしてください。

2. 結線が正しいか確かめてください。
トランシーバーの出力はパーソナルコンピュータの入力に、トランシーバーの入力はパーソナルコンピュータの出力に接続します。

例えば、
トランシーバーの送信データ↔コンピュータの受信データ

トランシーバーのRTS↔コンピュータのCTS

3. コンピュータの伝送速度は4800BPSになっているか確かめてください。

4. コンピュータのビット構成は正しいか確かめてください。

スタート	:1ビット
キャラクタ長	:8ビット
ストップ	:2ビット
パリティ	:なし

3. 操作

3-1. トランシーバーをコントロールするためには

コンピュータの情報はバイト単位で扱われ、これを送る方法としてシリアル方式とパラレル方式があります。シリアル方式は1つの回線で時間分割的に送る方式で、回線の本数が少ない、ノイズの影響が少ないという利点があります。また、データのやりとりをどのようにするかによって同期式と非同期式に分けられます。さらに1秒間に何ビットのデータを送るかによって、伝送速度が定まり、単位に「ボー」を使用します。

トランシーバーをコントロールするためにコンピュータとの接続線は、送信データ(TXD)、受信データ(RXD)、GNDの3本があれば可能です。しかし、情報のやりとりが多くなると、データの処理速度より、データの伝送量が多くなるため、制御ラインとしてRTS, CTSを使用し、データ伝送を可能にします。インターフェースを電氣的に分類すると、一般的にはRS-232C, TTLレベル、カレントループと呼ばれるものがあります。TS-450/690はTTLレベルを採用しています。TTLレベルとは、TTL-ICの入出力をそのまま使用したもので、Lレベルが0V, Hレベルが5Vになります。

一般にパーソナルコンピュータはRS-232Cのシリアルポートを持っています。RS-232CはLレベルが-12V, Hレベルが+12V(規格ではLレベルが-5~-15V, Hレベルが+5~+15V)ですからトランシーバーと接続する場合、レベル変換をしなければなりません。IF-232Cはこのレベル変換を行うことができます。

トランシーバーを送信状態にしたい時、コンピュータからトランシーバーへ“TX;”の文字列をアスキー(ASCII)コードで送ると送信状態になります。この“TX;”という文字列は「トランシーバーを送信状態にする」と決められた命令の1つです。トランシーバーには、この命令が30種類用意されており、これをパーソナルコンピュータのプログラムで使用することにより、自由にコントロールすることができます。ここでパーソナルコンピュータから“TX;”という命令を出力させるためには、パーソナルコンピュータ側でBASIC言語などを使用してプログラムを作成しなければなりません。プログラムの作成についてはパーソナルコンピュータにより異なりますので、それぞれのパーソナルコンピュータのマニュアルおよび3-2項を参照してください。

3-2. パーソナルコンピュータのプログラム

パーソナルコンピュータでトランシーバーをコントロールするには、まずRS-232Cの入出力を行う必要があります。ここではその方法について簡単なプログラムを使用して説明します。例として取り上げるパーソナルコンピュータはNECのPC-9801[N88-BASIC(86)]ですが、他のモデルについてはそのパーソナルコンピュータのマニュアルを参照してください。

RS-232Cを使用するには初期設定を行い、その後、入力、出力を行います。PC-9801[N88-BASIC(86)]を使用する場合のプログラムは次のとおりです。

	PC-9801 [N88-BASIC(86)]
初期設定	OPEN "COM:N83N" AS #1
入力	RX\$=INPUT\$(1, #1) (文字変数RX\$に1文字入力する。)
出力	PRINT #1, TX\$ (文字変数TX\$を出力する。)

プログラム1

```

100 OPEN "COM:N83N" AS #1
110 '
120 TX$=INKEY$
130 IF TX$<>" " THEN PRINT #1, TX$;:PRINT TX$;:IF TX$=";" THEN PRINT
140 IF LOC(1) THEN RX$=INPUT$(1, #1):PRINT RX$;:IF RX$=";" THEN PRINT
150 '
160 GOTO 120

```

- サンプルプログラム
このプログラムはキーボードから入力した文字を、ディスプレイに表示すると共にトランシーバーへ出力したり、トランシーバーから出力されたデータをディスプレイに表示させることができます。このプログラムで動作の確認をしてください。キーボードから入力すると次のようになります。

```

FA; .. パーソナルコンピュータのキーボードで入力
FA00014000000; ..... トランシーバーからの出力
IF; ... パーソナルコンピュータのキーボードで入力
IF0001400000010000+00000_ _01040000080;
..... トランシーバーからの出力

```

次のプログラム2は、命令のパラメータの状態が分かりやすいように作成してあります。プログラムは、PC-9801[N88-BASIC(86)]用ですが、他のパーソナルコ

ンピュータの場合はプログラム1を参考にしてプログラムを修正してください。プログラムを実行しますと下図がディスプレイに表示されます。

COMMAND TEST PROGRAM							
TX DATA							
1	5	10	15	20	25	30	35
RX DATA							
1	5	10	15	20	25	30	35

キーボードから入力するとTX DATAの欄に表示されると共にトランシーバーに出力されます。また、トランシーバーからのデータが、RX DATAの欄に表示され

ます。このプログラムにより、命令表が一層理解できると思います。

プログラム2

```

100 WIDTH 80,25:CONSOLE 0,25,1,0:CLS 3
110 '
120 PRINT " |-----|"
130 PRINT " |          COMMAND TEST PROGRAM          |"
140 PRINT " |-----|"
150 PRINT " | TX DATA                                |"
160 PRINT " |-----|"
170 PRINT " |-----|"
180 PRINT " |-----|"
190 PRINT " | 1   5   10  15  20  25  30  35        |"
200 PRINT " |-----|"

```

```

210 PRINT "| RX DATA                                |"
220 PRINT "|                                         |"
230 PRINT "|                                         |"
240 PRINT "|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
250 PRINT "| 1     5     10    15    20    25    30    35    |"
260 PRINT "|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|"
270 '
280 '-----      cursor address & flag set      -----
290 '
300 X=1:Y=5:CX=X:CY=Y:FL=1
310 '
320 '-----      RS-232C open & buffer clear      -----
330 '
340 OPEN "COM:N83N" AS #1
350 IF LOC(1) THEN RX$=INPUT$(1,#1):GOTO 350
360 '
370 '-----      main routine      -----
380 '
390 TX$=INKEY$:IF TX$<>" " THEN GOSUB 460
400 IF LOC(1) THEN RX$=INPUT$(1,#1):RD$=RD$+RX$ ELSE GOTO 390
410 IF RX$=";" THEN LOCATE X,Y+6:PRINT RD$;:RD$=""
420 GOTO 390
430 '
440 '-----      tx data subroutine      -----
450 '
460 IF TX$<" " THEN RETURN
470 IF FL=1 THEN CX=1:LOCATE CX,CY:PRINT SPC(38);:FL=0
480 PRINT #1,TX$;:LOCATE CX,CY:PRINT TX$;
490 CX=POS(0):IF CX=39 THEN CX=1
500 IF CX=0 THEN CX=1
510 IF TX$=";" THEN FL=1:LOCATE X,Y+6:PRINT SPC(38);
520 RETURN

```

以上のようにしてプログラムを作成していきます。プログラム1, 2は命令を理解していただくもので、実用的なものではありません。用途に合わせてプログラムを作成してください。

3-3. 命 令

命令は、下の例のように命令、パラメータ、および命令の終わりを示すターミネータにより構成されます。

(例)

FA 00007000000 ; ...VFO Aを7MHzに設定する

↑ ↑ ↑
命令 パラメータ ターミネータ

● 命 令

2文字の英文字で、大文字または小文字。

● パラメータ

パラメータは命令で補うもので、命令により使用するパラメータが決められています。また、パラメータには桁数も決められており、命令には指定されたパラメータ数と桁数が一致していなければなりません。機種によって、命令で定められたパラメータが該当しない場合があります。この場合、ダミーとして“;”(ターミネータ)以外のキャラクタで桁数をそろえてください。

例えば、MC(メモリーチャンネルの設定)という命令は、1桁のメモリーバンクと2桁のチャンネルの2つのパラメータがあり、バンク1の9チャンネルを設定する場合、次のようになります。

MC109;

TS-450/690シリーズは、メモリーバンクがありませんので上記の設定方法でも有効となりますが、次のような設定方法でもかまいません。

MC□09; □には“;”以外のキャラクタを入れる。

次に誤りの例を示します。

MC09; バンク指定がない
(パラメータの数が不足)

MC19; チャンネルの桁数が少ない
9チャンネルは09とする

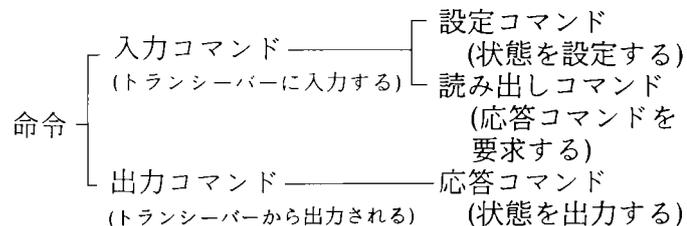
MC_1_09□; パラメータ間に不要なキャラクタを入れてはいけない

MC1009; チャンネルの桁数が多い

● ターミネータ

命令の終了を示すもので“;”(セミコロン)を必ず入れなければなりません。ターミネータは命令により何桁目にくるか定められています。

3-3-1. 命令の種類



命令は、上記のように分類されます。例えば、FA (FREQUENCY VFO A)というコマンドは次のようになります。

- 周波数を7MHzに設定する場合、コンピュータからトランシーバーへ次の命令を送ります。

FA00007000000; 設定コマンド

- VFO Aの周波数を読みたい時コンピュータからトランシーバーへ次の命令を送ります。

FA; 読み出しコマンド

- 上記の読み出しコマンドを送ると次の情報を返します。

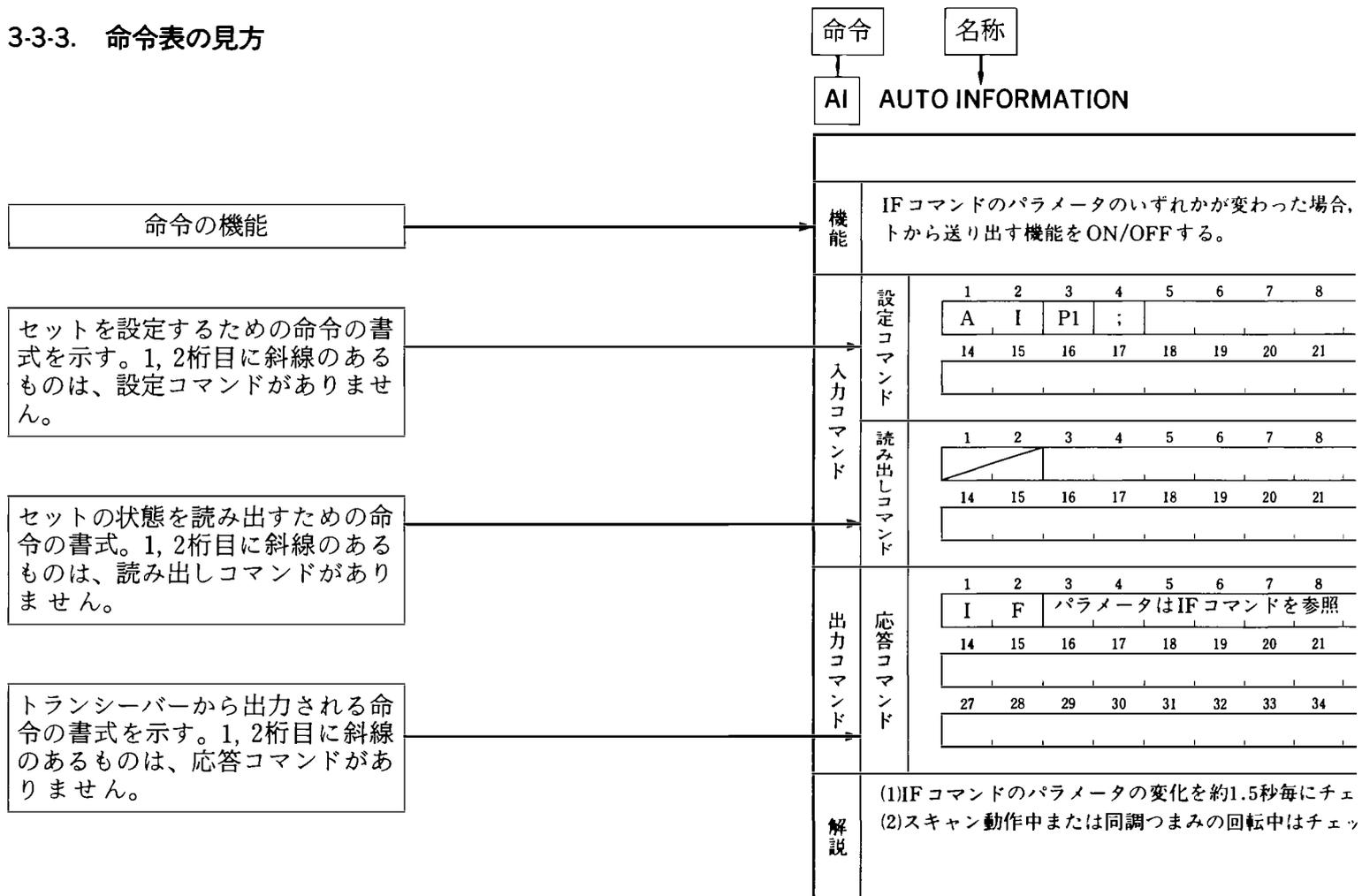
FA00007000000; 応答コマンド

3-3-2. エラーメッセージ

トランシーバーからは応答コマンドが出力されますが、それ以外にエラーが生じた場合、トランシーバーはエラーメッセージを出力します。

?:	<ul style="list-style-type: none"> ● コマンドの文法が間違っている場合 ● 文法は正しいがセットの状態により、実行されなかった場合(状態によっては、出力されない場合があります)
E;	通信エラーが発生した場合(シリアルデータ伝送時にオーバーランエラー、フレーミングエラーを発生した場合)
O;	受信データが処理しきれないにもかかわらず、受信データが送られてきた場合

3-3-3. 命令表の見方



命令の桁数

コマンド書式のパラメータに対応

パラメータ表に記載された書式 No.と対応。パラメータの書式は、パラメータ表を参照してください。

パラメータの機能

命令の使用法や詳しい機能とそれに関する注意。

	パラメータ	書式	パラメータの機能
自動的にIFコマンドをセッ	P1	1	AIのON/OFF
9 10 11 12 13			
22 23 24 25 26			
9 10 11 12 13			
22 23 24 25 26			
9 10 11 12 13			
22 23 24 25 26			
35 36 37 38 39			

ックする。もし変化した場合は自動的にIFコマンドを出力する。
ク時間が1.5秒より長くなります。

3-3-4. パラメータ表

書式No.	名称	桁数	書式
1	SW	1	0=OFF 1=ON
2	MODE	1	1=LSB, 2=USB, 3=CW, 4=FM, 5=AM, 6=FSK, 7=CW-R, 9=FSK-R
3	FUNCTION	1	0=VFO A, 1=VFO B, 2=MEMORY
4	周波数	11	1 Hz単位で、11桁で表わ す。 (例)00007000000.....7MHz ↑ ↑ ↑ ↑ 10GHz 1MHz 1kHz 1Hz
5	RIT, XIT 周波数	5	1桁目が“+”または“-”で、 残る4桁は、1 Hz単位の周 波数 (例)+0830 ... +0.83kHz
6	—	—	(使用しません。)
7	メモリー チャンネル	2	2桁で表わす。 (例)02 2チャンネル
8	—	—	(使用しません。)

書式No.	名称	桁数	書式
9	メモリーチャ ンネルスプ リット指定	1	0=受信側 1=送信側
10	メモリー ロック アウト	1	0=ロックアウトしない 1=ロックアウトする
11	TX/RX	1	0=受信状態 1=送信状態
12	—	—	(使用しません。)
13	—	—	(使用しません。)
14	—	2	(使用しません。)
15	—	—	(使用しません。)
16	モデル ナンバー	3	セットごとに定められた、 3桁の数字。
17	—	—	(使用しません。)
18	—	—	(使用しません。)

書式No	名 称	桁数	書 式
19	—	—	(使用しません。)
20	—	—	(使用しません。)
21	—	—	(使用しません。)
22	メーター レベル	4	0000(最小)↔0030(最大)
23	—	—	(使用しません。)
24	METER SW	1	0=NO SELECT, 1=SWR, 3=ALC, 6=dB
25	PITCH	2	00～08までの2桁で表わし ます。00が低音で08が高 音です。
26	FILTER	3	000=NO SELECT(READ ONLY) 002=FM WIDE, 003=FM NARROW, 005=AM, 007=SSB, 009=CW

3-3-5. 命令使用上の注意

1. 受信データのうちコントロールキャラクタ(00～1FH)は無視されて捨てられます。
2. エンコーダが急速に回転中は、命令の実行が遅れる場合があります。
3. キーボードによる周波数の入力中は受信データは処理されません。
4. MWのコマンドを使用し、スプリットチャンネルの送信周波数を書き込む場合、MODEには、1～7, 9の中のいずれかを、メモリーロックアウトには0または1を入れてください。

3-3-6. 命令一覽表

命令	機能	命令 掲載頁
AI	AUTO INFORMATION	17
DN/UP	DOWN/UP	18
FA/FB	FREQUENCY VFO A/ FREQUENCY VFO B	19
FL	FILTER	20
FR/FT	FUNCTION RX/TX	21
FS	FINE STEP	22
ID	ID	23
IF	INFORMATION	24
LK	LOCK	25
MC	MEMORY CHANNEL	26
MD	MODE	27
MR	MEMORY READ	28
MW	MEMORY WRITE	29
MX	AIP	30
PT	PITCH	31
RC	RIT CLEAR	32
RD/RU	RIT DOWN/RIT UP	33
RM	READ METER	34
RT	RIT	35
RX/TX	RX/TX	36
SC	SCAN	37
SM	S METER	38
TO	STONE	39
VR	VOICE RECALL	40

命令	機能	命令 掲載頁
XT	XIT	41

AI AUTO INFORMATION

		パラメータ	書式	パラメータの機能																																																																														
機能	IFコマンドのパラメータのいずれかが変わった場合、自動的にIFコマンドをセットから送り出す機能をON/OFFする。	P1	1	AIのON/OFF																																																																														
入力コマンド	設定コマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td>A</td><td>I</td><td>P1</td><td>;</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	A	I	P1	;										14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																							
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																					
A	I	P1	;																																																																															
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
読み出しコマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13														14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																										
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																						
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
出力コマンド	応答コマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td>I</td><td>F</td><td colspan="11">パラメータはIFコマンドを参照</td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td>32</td><td>33</td><td>34</td><td>35</td><td>36</td><td>37</td><td>38</td><td>39</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	I	F	パラメータはIFコマンドを参照											14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26														27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39													
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																						
I	F	パラメータはIFコマンドを参照																																																																																
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39																																																																						
解説	<p>(1)IFコマンドのパラメータの変化を約1.5秒毎にチェックする。もし変化した場合は自動的にIFコマンドを出力する。 (2)スキャン動作中または同調つまみの回転中はチェック時間が1.5秒より長くなります。</p>																																																																																	

		パラメータ	書式	パラメータの機能																																																																														
機能	マイクロホンのUP/DOWNスイッチと同じ機能																																																																																	
入力コマンド	設定コマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td colspan="2">DN</td> <td>:</td> <td colspan="10"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">UP</td> <td></td> <td colspan="10"></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td colspan="13"></td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	DN		:											UP													14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																										
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																					
DN		:																																																																																
UP																																																																																		
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
読み出しコマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td colspan="2">/</td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td colspan="13"></td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	/													14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																								
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																						
/																																																																																		
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
出力コマンド	応答コマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td colspan="2">/</td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td colspan="13"></td> </tr> <tr> <td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td>32</td><td>33</td><td>34</td><td>35</td><td>36</td><td>37</td><td>38</td><td>39</td> </tr> <tr> <td colspan="13"></td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	/													14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26														27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39													
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																				
/																																																																																		
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39																																																																						
解説																																																																																		

FA **FB** FREQUENCY VFO A/FREQUENCY VFO B

		パラメータ	書式	パラメータの機能																																																																														
機能	VFO AまたはVFO Bの周波数の設定および読み出し	P1	4	周波数																																																																														
入力コマンド	設定コマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td colspan="2">$\frac{F_A}{F_B}$</td> <td colspan="11">P1</td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td>:</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	$\frac{F_A}{F_B}$		P1											14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	:																																						
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																					
$\frac{F_A}{F_B}$		P1																																																																																
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
:																																																																																		
読み出しコマンド	読み出しコマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td colspan="2">$\frac{F_A}{F_B}$</td> <td>:</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	$\frac{F_A}{F_B}$:											14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																							
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																						
$\frac{F_A}{F_B}$:																																																																																
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
出力コマンド	応答コマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td colspan="2">$\frac{F_A}{F_B}$</td> <td colspan="11">P1</td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td>:</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td>32</td><td>33</td><td>34</td><td>35</td><td>36</td><td>37</td><td>38</td><td>39</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	$\frac{F_A}{F_B}$		P1											14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	:													27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39													
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																						
$\frac{F_A}{F_B}$		P1																																																																																
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
:																																																																																		
27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39																																																																						
解説																																																																																		

FL FILTER

		パラメータ	書式	パラメータの機能																																																																																												
機能	フィルターの選択		P1, P2	26 FILTER																																																																																												
入力コマンド	設定コマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td>F</td><td>L</td><td colspan="2">P1</td><td colspan="2">P2</td><td colspan="2">;</td><td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td colspan="13"> </td> </tr> </table>		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	F	L	P1		P2		;							14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26														<p>P1 : 8.83MHzフィルター</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>MODE</th> <th>コマンド</th> <th>フィルター</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">FM</td> <td>002</td> <td>THRU</td> </tr> <tr> <td>003</td> <td>THRU</td> </tr> <tr> <td>LSB,</td> <td>002</td> <td>THRU</td> </tr> <tr> <td>USB,</td> <td>005</td> <td>6K</td> </tr> <tr> <td>AM,</td> <td>007</td> <td>2.4K</td> </tr> <tr> <td>FSK</td> <td>009</td> <td>500</td> </tr> </tbody> </table> <p>P2 : 455kHzフィルター</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>MODE</th> <th>コマンド</th> <th>フィルター</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">FM</td> <td>002</td> <td>12K</td> </tr> <tr> <td>003</td> <td>6K</td> </tr> <tr> <td>LSB,</td> <td>002</td> <td>12K</td> </tr> <tr> <td>USB,</td> <td>005</td> <td>6K</td> </tr> <tr> <td>AM,</td> <td>007</td> <td>2.4K</td> </tr> <tr> <td>FSK</td> <td>009</td> <td>500</td> </tr> </tbody> </table>	MODE	コマンド	フィルター	FM	002	THRU	003	THRU	LSB,	002	THRU	USB,	005	6K	AM,	007	2.4K	FSK	009	500	MODE	コマンド	フィルター	FM	002	12K	003	6K	LSB,	002	12K	USB,	005	6K	AM,	007	2.4K	FSK	009	500
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																																			
F	L	P1		P2		;																																																																																										
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																																				
MODE	コマンド	フィルター																																																																																														
FM	002	THRU																																																																																														
	003	THRU																																																																																														
LSB,	002	THRU																																																																																														
USB,	005	6K																																																																																														
AM,	007	2.4K																																																																																														
FSK	009	500																																																																																														
MODE	コマンド	フィルター																																																																																														
FM	002	12K																																																																																														
	003	6K																																																																																														
LSB,	002	12K																																																																																														
USB,	005	6K																																																																																														
AM,	007	2.4K																																																																																														
FSK	009	500																																																																																														
読み出しコマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td>F</td><td>L</td><td colspan="2">;</td><td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td colspan="13"> </td> </tr> </table>		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	F	L	;											14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																							
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																																				
F	L	;																																																																																														
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																																				
出力コマンド	応答コマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td>F</td><td>L</td><td colspan="2">P1</td><td colspan="2">P2</td><td colspan="2">;</td><td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td colspan="13"> </td> </tr> <tr> <td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td>32</td><td>33</td><td>34</td><td>35</td><td>36</td><td>37</td><td>38</td><td>39</td> </tr> <tr> <td colspan="13"> </td> </tr> </table>		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	F	L	P1		P2		;							14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26														27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39																												
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																																		
F	L	P1		P2		;																																																																																										
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																																				
27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39																																																																																				
解説																																																																																																

FR **FT** FUNCTION RX, FUNCTION TX

		パラメータ	書式	パラメータの機能																																																																														
機能	VFO A, VFOBまたはメモリーチャンネルの設定		P1	3	FUNCTION																																																																													
入力コマンド	設定コマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td>FR</td><td></td><td>P1</td><td>:</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	FR		P1	:										14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																							
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																					
FR		P1	:																																																																															
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
読み出しコマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13														14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																								
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																						
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
出力コマンド	応答コマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td>32</td><td>33</td><td>34</td><td>35</td><td>36</td><td>37</td><td>38</td><td>39</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13														14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26														27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39													
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																						
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39																																																																						
解説																																																																																		

FS FINE STEP

		パラメータ	書式	パラメータの機能																																																																														
機能	FINEのON/OFF設定		P1	1	FINEのON/OFF																																																																													
入力コマンド	設定コマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td>F</td><td>S</td><td>P1</td><td>;</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td colspan="13"> </td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	F	S	P1	;										14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																							
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																					
F	S	P1	;																																																																															
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
読み出しコマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td>F</td><td>S</td><td>;</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td colspan="13"> </td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	F	S	;											14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																								
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																						
F	S	;																																																																																
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
出力コマンド	応答コマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td>F</td><td>S</td><td>P1</td><td>;</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td colspan="13"> </td> </tr> <tr> <td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td>32</td><td>33</td><td>34</td><td>35</td><td>36</td><td>37</td><td>38</td><td>39</td> </tr> <tr> <td colspan="13"> </td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	F	S	P1	;										14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26														27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39													
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																						
F	S	P1	;																																																																															
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39																																																																						
解説																																																																																		

ID ID

		パラメータ	書式	パラメータの機能																																																																														
機能	パーソナルコンピュータがどのセットに接続されているかを認識するためのMODELナンバーを読み取る。	P1	16	TS-450 010 TS-690 011																																																																														
入力コマンド	設定コマンド	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td></tr> <tr><td colspan="3">/</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td></tr> <tr><td colspan="13"> </td></tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	/													14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																							
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																					
/																																																																																		
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
読み出しコマンド	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td></tr> <tr><td>I</td><td>D</td><td>;</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td></tr> <tr><td colspan="13"> </td></tr> </table>	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	I	D	;											14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																										
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																						
I	D	;																																																																																
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
出力コマンド	応答コマンド	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td></tr> <tr><td>I</td><td>D</td><td></td><td>P1</td><td></td><td>;</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td></tr> <tr><td colspan="13"> </td></tr> <tr><td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td>32</td><td>33</td><td>34</td><td>35</td><td>36</td><td>37</td><td>38</td><td>39</td></tr> <tr><td colspan="13"> </td></tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	I	D		P1		;								14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26														27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39													
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																						
I	D		P1		;																																																																													
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39																																																																						
解説																																																																																		

		パラメータ	書式	パラメータの機能		
機能	セットの状態を読み出す。		P1	4	表示周波数	
			P2	—	ブランクになります。	
入力コマンド	設定コマンド	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26	P3	5	RIT周波数	
			P4	1	RITのON/OFF	
			P5	1	XITのON/OFF	
	読み出しコマンド	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 I F ;	P6	—	ブランクにします	
				P7	7	メモリーチャンネル
				P8	11	TX/RX
			P9	2	MODE	
			P10	3	FUNCTION	
			P11	1	SCANのON/OFF	
			P12	1	SPLITのON/OFF	
			P13	1	TONEのON/OFF	
			P14	—	ブランクになります。	
			P15	—	ブランクになります。	
		出力コマンド	応答コマンド	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 I F P1		
				14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26		
27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 P7 P8 P9 P10 P11 P12 P13 ;						
解説						

L K LOCK

		パラメータ	書式	パラメータの機能																																																																														
機能	LOCKのON/OFFおよび読み出し		P1	1	LOCKのON/OFF																																																																													
入力コマンド	設定コマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td>L</td><td>K</td><td>P1</td><td>;</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td colspan="13"> </td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	L	K	P1	;										14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																							
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																					
L	K	P1	;																																																																															
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
読み出しコマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td>L</td><td>K</td><td>;</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td colspan="13"> </td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	L	K	;											14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																								
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																						
L	K	;																																																																																
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
出力コマンド	応答コマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td>L</td><td>K</td><td>P1</td><td>;</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td colspan="13"> </td> </tr> <tr> <td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td>32</td><td>33</td><td>34</td><td>35</td><td>36</td><td>37</td><td>38</td><td>39</td> </tr> <tr> <td colspan="13"> </td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	L	K	P1	;										14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26														27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39													
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																						
L	K	P1	;																																																																															
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39																																																																						
解説																																																																																		

MC MEMORY CHANNEL

		パラメータ	書式	パラメータの機能																																																																															
機能	メモリーチャンネルの設定		P1	—	ブランクにします。																																																																														
			P2	7	メモリーチャンネル																																																																														
入力コマンド	設定コマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td>M</td><td>C</td><td>□</td><td>P2</td><td>;</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	M	C	□	P2	;									14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																								
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																						
M	C	□	P2	;																																																																															
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																							
	読み出しコマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td>△</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	△													14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																								
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																							
△																																																																																			
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																							
出力コマンド	応答コマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td>△</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td>32</td><td>33</td><td>34</td><td>35</td><td>36</td><td>37</td><td>38</td><td>39</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	△													14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26														27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																					
△																																																																																			
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																							
27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39																																																																							
解説																																																																																			

MD MODE

		パラメータ	書式	パラメータの機能																																																																														
機能	MODE の設定	P1	2	MODE																																																																														
入力コマンド	設定コマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td>M</td><td>D</td><td>P1</td><td>;</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	M	D	P1	;										14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																							
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																					
M	D	P1	;																																																																															
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
読み出しコマンド		<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td colspan="2">/</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	/													14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																							
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																						
/																																																																																		
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
出力コマンド	応答コマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td colspan="2">/</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td>32</td><td>33</td><td>34</td><td>35</td><td>36</td><td>37</td><td>38</td><td>39</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	/													14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26														27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39													
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																						
/																																																																																		
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39																																																																						
解説																																																																																		

MR MEMORY READ

		パラメータ	書式	パラメータの機能																																																																																
機能	メモリーの読み出し		P1	9	スプリット指定																																																																															
			P2	—	ブランクにします。																																																																															
入力コマンド	設定コマンド	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td></tr> <tr><td colspan="3">/</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td></tr> <tr><td colspan="13"> </td></tr> </table>		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	/													14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26														P3	7	メモリーチャンネル																										
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																						
		/																																																																																		
	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																							
	読み出しコマンド	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td></tr> <tr><td>M</td><td>R</td><td>P1</td><td>□</td><td></td><td>P3</td><td>;</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td></tr> <tr><td colspan="13"> </td></tr> </table>		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	M	R	P1	□		P3	;							14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26														P4	4	周波数																										
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																						
		M	R	P1	□		P3	;																																																																												
		14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
		P5	2	MODE																																																																																
		P6	10	メモリーロックアウト																																																																																
		P7	1	TONE ON/OFF																																																																																
		P8	—	ブランクにします。																																																																																
		P9	—	ブランクにします。																																																																																
出力コマンド	応答コマンド	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td></tr> <tr><td>M</td><td>R</td><td>P1</td><td>□</td><td></td><td>P3</td><td></td><td></td><td></td><td>P4</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td></tr> <tr><td colspan="4"> </td><td>P5</td><td>P6</td><td>P7</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>;</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td>32</td><td>33</td><td>34</td><td>35</td><td>36</td><td>37</td><td>38</td><td>39</td></tr> <tr><td colspan="13"> </td></tr> </table>		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	M	R	P1	□		P3				P4				14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26					P5	P6	P7	□	□	□	;			27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39																
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																						
		M	R	P1	□		P3				P4																																																																									
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																								
				P5	P6	P7	□	□	□	;																																																																										
27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39																																																																								
解説	<p>メモリーが空きチャンネルの時、すべてのパラメータが0になる。 区間指定チャンネルの下限周波数はP1 = 0として、上限周波数はP1 = 1として読み出す。</p>																																																																																			

M W MEMORY WRITE

		パラメータ	書式	パラメータの機能																																																																																
機能	メモリーの書き込み	P1	9	スプリット指定																																																																																
		P2	—	ブランクにします。																																																																																
		P3	7	メモリーチャンネル																																																																																
入力コマンド	設定コマンド	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td>M</td><td>W</td><td>P1</td><td>□</td><td colspan="3">P3</td><td colspan="6">P4</td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td colspan="5"></td><td>P5</td><td>P6</td><td>P7</td><td>□</td><td>□</td><td>□</td><td>;</td><td></td> </tr> </table>		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	M	W	P1	□	P3			P4						14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26						P5	P6	P7	□	□	□	;		P4	4	周波数																										
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																						
		M	W	P1	□	P3			P4																																																																											
	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																							
						P5	P6	P7	□	□	□	;																																																																								
	P5	2	MODE																																																																																	
	P6	10	メモリーロックアウト																																																																																	
	P7	1	TONEのON/OFF																																																																																	
	読み出しコマンド	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td colspan="3">▲</td><td colspan="10"></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td colspan="13"></td> </tr> </table>		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	▲													14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26														P8	—	ブランクにします。																										
1		2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																							
▲																																																																																				
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																								
P9	—	ブランクにします。																																																																																		
出力コマンド	応答コマンド	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td colspan="3">▲</td><td colspan="10"></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td colspan="13"></td> </tr> <tr> <td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td>32</td><td>33</td><td>34</td><td>35</td><td>36</td><td>37</td><td>38</td><td>39</td> </tr> <tr> <td colspan="13"></td> </tr> </table>		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	▲													14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26														27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39																
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																						
		▲																																																																																		
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																								
27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39																																																																								
解説	(1)すべてのパラメータを間違いなく入力してください。																																																																																			
	(2)周波数の有効桁がすべて0の場合、空きチャンネルに設定します。																																																																																			
	(3)スプリットチャンネルの両方が空きチャンネルの時、どちらか一方だけを書き込むと他方も同じ周波数が書き込まれます。																																																																																			
	(4)区間指定チャンネルの下限周波数はP1=0として、上限周波数はP1=1として読み出す。																																																																																			

		パラメータ	書式	パラメータの機能																																																																														
機能	AIPスイッチのON/OFF		P1	1	AIPのON/OFF																																																																													
入力コマンド	設定コマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td>M</td><td>X</td><td>P1</td><td>;</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	M	X	P1	;										14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																							
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																					
M	X	P1	;																																																																															
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
読み出しコマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td>M</td><td>X</td><td>;</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	M	X	;											14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																								
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																						
M	X	;																																																																																
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
出力コマンド	応答コマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td>M</td><td>X</td><td>P1</td><td>;</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td>32</td><td>33</td><td>34</td><td>35</td><td>36</td><td>37</td><td>38</td><td>39</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	M	X	P1	;										14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26														27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39													
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																						
M	X	P1	;																																																																															
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39																																																																						
解説																																																																																		

PT PITCH

		パラメータ	書式	パラメータの機能																																																																														
機能	ピッチの設定 CW受信時のピッチを400~800Hzの間50Hzステップで変更する。		P1	25 PITCH																																																																														
入力コマンド	設定コマンド	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:5%;">1</td><td style="width:5%;">2</td><td style="width:5%;">3</td><td style="width:5%;">4</td><td style="width:5%;">5</td><td style="width:5%;">6</td><td style="width:5%;">7</td><td style="width:5%;">8</td><td style="width:5%;">9</td><td style="width:5%;">10</td><td style="width:5%;">11</td><td style="width:5%;">12</td><td style="width:5%;">13</td> </tr> <tr> <td>P</td><td>T</td><td>P1</td><td>;</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td colspan="13" style="height: 20px;"></td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	P	T	P1	;										14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																							
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																					
P	T	P1	;																																																																															
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
読み出しコマンド	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:5%;">1</td><td style="width:5%;">2</td><td style="width:5%;">3</td><td style="width:5%;">4</td><td style="width:5%;">5</td><td style="width:5%;">6</td><td style="width:5%;">7</td><td style="width:5%;">8</td><td style="width:5%;">9</td><td style="width:5%;">10</td><td style="width:5%;">11</td><td style="width:5%;">12</td><td style="width:5%;">13</td> </tr> <tr> <td>P</td><td>T</td><td>;</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td colspan="13" style="height: 20px;"></td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	P	T	;											14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																								
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																						
P	T	;																																																																																
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
出力コマンド	応答コマンド	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:5%;">1</td><td style="width:5%;">2</td><td style="width:5%;">3</td><td style="width:5%;">4</td><td style="width:5%;">5</td><td style="width:5%;">6</td><td style="width:5%;">7</td><td style="width:5%;">8</td><td style="width:5%;">9</td><td style="width:5%;">10</td><td style="width:5%;">11</td><td style="width:5%;">12</td><td style="width:5%;">13</td> </tr> <tr> <td>P</td><td>T</td><td>P1</td><td>;</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td colspan="13" style="height: 20px;"></td> </tr> <tr> <td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td>32</td><td>33</td><td>34</td><td>35</td><td>36</td><td>37</td><td>38</td><td>39</td> </tr> <tr> <td colspan="13" style="height: 20px;"></td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	P	T	P1	;										14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26														27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39													
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																				
P	T	P1	;																																																																															
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39																																																																						
解説																																																																																		

RC RIT CLEAR

		パラメータ	書式	パラメータの機能																																																																														
機能	RIT/XITの周波数を0にクリアーする。																																																																																	
入力コマンド	設定コマンド	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td></tr> <tr><td>R</td><td>C</td><td>;</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	R	C	;											14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																									
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																					
R	C	;																																																																																
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
読み出しコマンド	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13														14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																										
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																						
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
出力コマンド	応答コマンド	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td>32</td><td>33</td><td>34</td><td>35</td><td>36</td><td>37</td><td>38</td><td>39</td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13														14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26														27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39															
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																						
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39																																																																						
解説	<p>RIT周波数とXIT周波数が同じなのでXIT周波数もクリアーされる。 このコマンドを使用すると、RIT/XITつまみの位置と異なったRIT周波数になります。再度、RIT/XITつまみを回すと、その位置に対応したRIT周波数になります。</p>																																																																																	

RD **RU** RIT UP/RIT DOWN

		パラメータ	書式	パラメータの機能																																																																														
機能	RIT/XIT周波数のUP/DOWN																																																																																	
入力コマンド	設定コマンド	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:12.5%;">1</td><td style="width:12.5%;">2</td><td style="width:12.5%;">3</td><td style="width:12.5%;">4</td><td style="width:12.5%;">5</td><td style="width:12.5%;">6</td><td style="width:12.5%;">7</td><td style="width:12.5%;">8</td><td style="width:12.5%;">9</td><td style="width:12.5%;">10</td><td style="width:12.5%;">11</td><td style="width:12.5%;">12</td><td style="width:12.5%;">13</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align:center;">R D ↓ R U</td> <td style="text-align:center;">;</td> <td colspan="9"></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td colspan="13" style="height: 20px;"></td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	R D ↓ R U			;										14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																							
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																					
R D ↓ R U			;																																																																															
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
読み出しコマンド	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:12.5%;">1</td><td style="width:12.5%;">2</td><td style="width:12.5%;">3</td><td style="width:12.5%;">4</td><td style="width:12.5%;">5</td><td style="width:12.5%;">6</td><td style="width:12.5%;">7</td><td style="width:12.5%;">8</td><td style="width:12.5%;">9</td><td style="width:12.5%;">10</td><td style="width:12.5%;">11</td><td style="width:12.5%;">12</td><td style="width:12.5%;">13</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align:center;">/</td> <td colspan="10"></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td colspan="13" style="height: 20px;"></td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	/													14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																								
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																						
/																																																																																		
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
出力コマンド	応答コマンド	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:12.5%;">1</td><td style="width:12.5%;">2</td><td style="width:12.5%;">3</td><td style="width:12.5%;">4</td><td style="width:12.5%;">5</td><td style="width:12.5%;">6</td><td style="width:12.5%;">7</td><td style="width:12.5%;">8</td><td style="width:12.5%;">9</td><td style="width:12.5%;">10</td><td style="width:12.5%;">11</td><td style="width:12.5%;">12</td><td style="width:12.5%;">13</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align:center;">/</td> <td colspan="10"></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td colspan="13" style="height: 20px;"></td> </tr> <tr> <td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td>32</td><td>33</td><td>34</td><td>35</td><td>36</td><td>37</td><td>38</td><td>39</td> </tr> <tr> <td colspan="13" style="height: 20px;"></td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	/													14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26														27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39													
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																				
/																																																																																		
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39																																																																						
解説	<p>RIT周波数とXIT周波数が同じなのでXIT周波数もUP/DOWNされる。</p> <p>このコマンドを使用すると、RIT/XITつまみの位置と異なったRIT周波数になります。再度、RIT/XITつまみを回すと、その位置に対応したRIT周波数になります。</p>																																																																																	

RM READ METER

		パラメータ	書式	パラメータの機能																																																																														
機能	メーターの選択、メーター値の読み出し。		P1	24	メーターの選択																																																																													
			P2	22	メーターレベル																																																																													
入力コマンド	設定コマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td>R</td><td>M</td><td>P1</td><td>;</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	R	M	P1	;										14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																							
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																					
R	M	P1	;																																																																															
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
読み出しコマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td>R</td><td>M</td><td>;</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	R	M	;											14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																								
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																						
R	M	;																																																																																
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
出力コマンド	応答コマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td>R</td><td>M</td><td>P1</td><td></td><td>P2</td><td></td><td>;</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td>32</td><td>33</td><td>34</td><td>35</td><td>36</td><td>37</td><td>38</td><td>39</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	R	M	P1		P2		;							14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26														27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39													
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																						
R	M	P1		P2		;																																																																												
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39																																																																						
解説																																																																																		

RT RIT

		パラメータ	書式	パラメータの機能																																																																														
機能	RIT スイッチの ON/OFF の設定		P1	1	RIT の ON/OFF																																																																													
入力コマンド	設定コマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td>R</td><td>T</td><td>P1</td><td>;</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td colspan="13"> </td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	R	T	P1	;										14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																							
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																					
R	T	P1	;																																																																															
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
読み出しコマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td colspan="2">/</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td colspan="13"> </td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	/													14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																								
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																						
/																																																																																		
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
出力コマンド	応答コマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td colspan="2">/</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td colspan="13"> </td> </tr> <tr> <td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td>32</td><td>33</td><td>34</td><td>35</td><td>36</td><td>37</td><td>38</td><td>39</td> </tr> <tr> <td colspan="13"> </td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	/													14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26														27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39													
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																						
/																																																																																		
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39																																																																						
解説																																																																																		

		パラメータ	書式	パラメータの機能																																																																														
機能	RX……受信状態にする TX……送信状態にする																																																																																	
入力コマンド	設定コマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td colspan="2">RX</td> <td>:</td> <td colspan="10"></td> </tr> <tr> <td colspan="2">TX</td> <td></td> <td colspan="10"></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td colspan="13"> </td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	RX		:											TX													14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																										
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																					
RX		:																																																																																
TX																																																																																		
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
読み出しコマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td colspan="2">/</td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td colspan="13"> </td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	/													14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																								
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																						
/																																																																																		
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
出力コマンド	応答コマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td colspan="2">/</td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td colspan="13"> </td> </tr> <tr> <td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td>32</td><td>33</td><td>34</td><td>35</td><td>36</td><td>37</td><td>38</td><td>39</td> </tr> <tr> <td colspan="13"> </td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	/													14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26														27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39													
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																				
/																																																																																		
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39																																																																						
解説	REC/SENDスイッチは必ずRECにしておいてください。																																																																																	

SC SCAN

		パラメータ	書式	パラメータの機能																																																																														
機能	SCAN キーの ON/OFF の設定	P1	1	SCAN の ON/OFF																																																																														
入力コマンド	設定コマンド	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td>S</td><td>C</td><td>P1</td><td>;</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td colspan="13"> </td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	S	C	P1	;										14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																							
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																					
S	C	P1	;																																																																															
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
読み出しコマンド	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: left;">/</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td colspan="13"> </td> </tr> </table>	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	/													14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																										
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																						
/																																																																																		
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
出力コマンド	応答コマンド	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: left;">/</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td colspan="13"> </td> </tr> <tr> <td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td>32</td><td>33</td><td>34</td><td>35</td><td>36</td><td>37</td><td>38</td><td>39</td> </tr> <tr> <td colspan="13"> </td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	/													14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26														27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39													
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																						
/																																																																																		
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39																																																																						
解説																																																																																		

SM S METER

		パラメータ	書式	パラメータの機能																																																																														
機能	Sメーター信号の出力		P1	メーターレベル																																																																														
入力コマンド	設定コマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td colspan="3">/</td> <td colspan="10"></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td colspan="13"> </td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	/													14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																							
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																					
/																																																																																		
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
読み出しコマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td>S</td><td>M</td><td>:</td><td colspan="10"></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td colspan="13"> </td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	S	M	:											14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																								
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																						
S	M	:																																																																																
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
出力コマンド	応答コマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td>S</td><td>M</td><td></td><td>P</td><td>1</td><td></td><td>:</td><td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td colspan="13"> </td> </tr> <tr> <td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td>32</td><td>33</td><td>34</td><td>35</td><td>36</td><td>37</td><td>38</td><td>39</td> </tr> <tr> <td colspan="13"> </td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	S	M		P	1		:							14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26														27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39													
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																						
S	M		P	1		:																																																																												
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39																																																																						
解説	送信中はPOWERメーターの指示が出力されます。																																																																																	

TO TONE

		パラメータ	書式	パラメータの機能																																																																	
機能	サブトーンのON/OFF	P1	1	TONEのON/OFF																																																																	
入力コマンド	設定コマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td colspan="2">T O</td> <td colspan="2">P1</td> <td colspan="2">;</td> <td colspan="6"></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td colspan="13"> </td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	T O		P1		;								14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																								
T O		P1		;																																																																	
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																									
読み出しコマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td colspan="2">/</td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td colspan="13"> </td> </tr> </table>	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	/													14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																													
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																									
/																																																																					
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																									
出力コマンド	応答コマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td colspan="2">/</td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td>32</td><td>33</td><td>34</td><td>35</td><td>36</td><td>37</td><td>38</td><td>39</td> </tr> <tr> <td colspan="13"> </td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	/													14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39													
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																								
/																																																																					
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																									
27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39																																																									
解説	送受信のモードが共にFMでかつスプリットの時のみ動作します。																																																																				

VR VOICE RECALL

		パラメータ	書式	パラメータの機能																																																																														
機能	VOICEキーをONにする。																																																																																	
入力コマンド	設定コマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td>V</td><td>R</td><td>:</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	V	R	:											14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																							
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																					
V	R	:																																																																																
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
読み出しコマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td colspan="2">▲</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	▲													14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																								
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																						
▲																																																																																		
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
出力コマンド	応答コマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td colspan="2">▲</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td>32</td><td>33</td><td>34</td><td>35</td><td>36</td><td>37</td><td>38</td><td>39</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	▲													14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26														27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39													
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																						
▲																																																																																		
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39																																																																						
解説	音声合成ユニット VS-2(別売)を取り付けた時に動作します。																																																																																	

X T XIT

		パラメータ	書式	パラメータの機能																																																																														
機能	XIT の ON/OFF の設定	P1	1	XIT の ON/OFF																																																																														
入力コマンド	設定コマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td>X</td><td>T</td><td>P1</td><td>;</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	X	T	P1	;										14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																							
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																					
X	T	P1	;																																																																															
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
読み出しコマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13														14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																										
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																						
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
出力コマンド	応答コマンド	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td><td>11</td><td>12</td><td>13</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>14</td><td>15</td><td>16</td><td>17</td><td>18</td><td>19</td><td>20</td><td>21</td><td>22</td><td>23</td><td>24</td><td>25</td><td>26</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>27</td><td>28</td><td>29</td><td>30</td><td>31</td><td>32</td><td>33</td><td>34</td><td>35</td><td>36</td><td>37</td><td>38</td><td>39</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </table>			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13														14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26														27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39													
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13																																																																				
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26																																																																						
27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39																																																																						
解説																																																																																		

MEMO

MEMO

アフターサービスのお問い合わせは、
購入店または最寄りの当社サービスセンター
営業所をご利用ください。
商品に関するその他のお問い合わせは、
お客様相談室をご利用ください。

KENWOOD

株式会社 ケンウッド